2002.2.19

情報工学修士学位審査会事務担当：結縁

yuen@nuie.nagoya-u.ac.jp（内線:3649）

平成１３年度 情報工学専攻修士学位審査会における発表について

平成１４年2月２１日、２２日の両日に行なわれる平成１３年度情報工学専攻修士学位審査会の発表については以下の点に注意して、発表を行なってください。

- 発表時間は一人２０分です。内訳は講演１５分、質疑が５分 です。講演時間終了の合図があればすぐに講演を終了してください。発表時は、講演終了予鈴 (3 分前)、講演終了、発表終了の３回、ベルによる合図があります。制限時間を越えると減点の対象となる可能性もありますので、時間を越えないようによく練習して臨んでください。[なお講演終了予鈴は当日座長の判断で多少変更になる場合もあります。]
- 再審査の対象者は２月２２日午後６時までに情報工学専攻事務室外の大学院掲示板に掲示しますので、２月２６日の午後１時から９１１講義室で、再審査を受けてください。指導教官とよく相談の上、内容を再検討してください。(ただし、時間については多少変更の可能性があります。詳細は掲示を参照)
- プログラム等は以下の URL を参照してください。

  http://www.ice.nuie.nagoya-u.ac.jp/thesis/2001/

- 計算機を教室備え付けのプロジェクタに接続して発表する場合は、事前に接続テストをよく行なってください。接続に不安がある場合は、研究室のプロジェクタを持ち込んでもらっても結構です。ただし、その場合、設置は直前の休憩時間に設置を行なってください。発表が始まってからの設置は発表時間に含まれます。

  接続テストのために２０日は午前９時から午後５時まで、９１１講義室を開放します。(コンソール卓の鍵は情報事務室で貸出)

  ノートパソコンの場合、休止状態やサスペンドモードから起動した時にうまく外部ビデオ信号が出ないこともありますので、よくテストしておいてください。

- 当日の会場の開場は午前８時３０分です。準備の都合でより早い開場を希望する場合は、２０日の午後５時までに結縁まで連絡してください。
- 発表時には、次の発表者は会場右前方の控え席で待機してください。教室備え付けのプロジェクタを使用する場合は、空いているケーブルに計算機を接続した上で待機してください。接続にかかる時間も発表時間に含まれます。OHP を使用する場合は、休憩時間に OHP プロジェクタの設置、焦点の調整、スクリーンの設置などの準備をしておいてください。機器の操作については、事前によく確認しておくこと。
- 情報工学博士前期課程２年生は、他の人の発表も会場で聞くこと。
- 情報工学専攻博士後期課程に進学する学生は、入学試験の２次審査を兼ねています。

以上